

2019年度 Ⅱ期 実習報告書のまとめ

山梨県薬剤師会
薬学生受入対策委員会

① 感想

- 新システムで2度目の受入れだったので、前回に比べ、スムーズにできたと思います。
- 新コアになり、実習はとてもやりやすくなった。Webシステムも使用している間に使いやすくなり、利便性の良さを感じた。
- 全体的に良かったと思える実習でした。調剤には慣れたが、薬一つ一つの理解についての確認はあまり出来なかったように思いました。窓口では薬歴のパソコン情報をもとに出来ていたように思います。後半になり、処方せんの振り返りが出来ましたが、早い時期から時間がとれれば良かったと思いました。
- 新コアになり、以前より早い段階で対人業務の実習を始めたが、学生の知識が伴わないことがあり、見極めの時期が難しかった。
- 今回、新コアカリキュラム初年度の実習で、パフォーマンスなどを意識して、1週目から指導薬剤師の服薬指導を見学し、まずは実習生が経験し、繰り返していくことができたと考えています。地域での集合研修のプログラムが多彩であり、評価を頂くことができ、感謝しています。学習習慣のある優秀な学生であり、落ち着いて課題に取り組み、薬物療法管理シートを用意して8疾患も含め処方解析にもしっかりと取り組むこと、施設での高齢者薬物療法を実践しました。
- 薬学部卒業の「薬剤師に求められる基本的な資質」を意識して、下記に取り組みました。「チーム医療への参画」、「研究能力」として実習後半で施設の看護師と協力して、嚥下評価と服薬状況、医師への情報提供を研究としてまとめ、抄録、パワーポイント資料を作成。「教育能力」として中学生の職場体験会の指導書の作成と打合せでの大学生活についてなどを語ること、また薬局独自の「小学生調剤体験会」の準備と当日の運営を行いました。実習生は、薬局においても研究材料がたくさんあり、多職種と協力することで患者さんの問題解決につながることを考えた。小学生の調剤体験では楽しい時間の中でも目標である「医療の安全を伝えること」ができたと思います。実習期間をとおして、真摯に向き合う実習生にスタッフ一同学ぶことが多かったと考えています。
- 初めてのWebでの新評価方法での評価でした。何がまだ実習できていないか、すぐに確認できなかったので、評価の際少しとまどいました。コミュニケーションに難のある学生だったので、余計に評価に迷いました。
- 事前実習がしっかり出来ている学生だったので、予定より早めに取り組むことができた。
- 新コアカリキュラムでの実習は初めてだったので、支障なく終えることが心配なところでしたが、目立った混乱もなく実習を終えられて安堵するところです。
- 実習期間を通じて興味をもって実習に参加し、薬局職員との関係も良く、11週間の実習を無事に終了することができました。実務実習を通じて改めて添付文書の大切さや、服薬指導の難しさを実感しました。また、なんとなく理解して部分が、学生を指導することで理解を深めることができ、指導している私も勉強になりました。
- 夏の期間だった事もあり、実習にも集中できて良かった。学生の態度も良く中身のある実

習を行う事ができてよかった。

- 新コアカリキュラムで、薬局実習からということもあり、先発品の名称を覚えるのに苦労していた。学生のやる気もあり、早い段階から投薬に行くことができたので、比較的スムーズに実習を行うことが出来ました。評価の所では、薬局実務実習指導の手引を参考に、一定の基準で行えたと思う。基本8疾患は行えたと思うが、薬局ごとで来院される患者さんや、処方量に違いがあるので、差が出てしまうのではないかと不安になりました。自薬局だけでは補えない項目（学校薬剤師など）や、自薬局では少ない部分については、グループ薬局を超えた、地域薬剤師会の薬局をお願いして、実習を行う事ができた。
- 今回の学生は非常に真面目で熱心な方であったので、指導しやすかったです。モデルコアカリキュラムの改訂で、指導する側として、評価方法に少し手間取りましたが、問題なく終えることができ、良かったです。
- 本年度より本格的なルーブリック評価を使うことになったが、一段階の差が大きく、また評価 4 は2～3年目の薬剤師のできる技能だという大学の見解もあり、わずかな成長を評価するにはなかなか難しい指標だった。ただ細かすぎない分、とりあえず多くの患者さんに投薬させる機会が多く、対人業務習得には適切であったと思う。

② 問題点と今後の課題

- 実習内容の均一性が求められていると思うが、見直す機会がない。
- 新システムに「その日達成出来なかった事」に関する記録がない日が多く、達成出来なかった事を相互に話し合い、今後の課題にしたいと思います。
- 大学の先生がコメントを記入しない為、学生から実習コメントを記入しなくて良いと言われた。学生から実習コメントを記入しなくて良いようなことを言われてよいのか。
- 大学からの概略評価と日本薬剤師からの実務実習指導手引きの評価表を併用し評価に根拠がついてきた。大学の先生にも、訪問もしていただきました。特に問題点はなかったように思います。
- 客観的な評価がきちんとできているか。
- 麻薬時の取扱い、抗ガン剤治療服用中の患者での服薬指導を、もう少し症例を体験してもらいたい部分があったが、タイミングが合わずにできないことがあった。
- 実務実習の目的である「日常業務をありのままに見せて実際に体験させる」ことはできましたが、薬局ごとに指導内容に差があるため平滑化する必要がある。
- 特にないがフジゼロックスの入カシステムが使いづらい。
- 自薬局だけだと処方内容に偏りがあり、指導内容が画一的になってしまう。季節的のもあるが、地域活動を行う機会が少なかった。
- 指導していく中で、大学でどこまで学習し理解しているのか、はっきりとわかるものがあれば、指導がより効率的にできるような形になると思います。
- 実習生をスケジュールで縛りすぎない分、より多くの対人業務がこなせたので今後もルーブリック評価を使っていきたい。各薬局毎に応需する科が異なるので、より多くの診療科目

に係れるように配慮したい。(薬局は病院の門前で精神科と施設調剤が主で偏りがあるため)

③問題点・課題の改善点

- 前回同様大学の実習担当者の記入欄(システムの週の振り返り欄)に記入がなかった。大学間の差が激しく学生のモチベーション維持にも必須と思います。
- Web以外での評価に、大学間のばらつきがあるようなので、統一する方向で検討して欲しい。
- システムでの大学の担当の先生からのコメントが少なく、あると学生にも、指導者側にも良かったと思いました。
- 富士ゼロックスが新しくなり、協力薬局からのコメントの入力に悩んでしまった。
- 日報の記載状況を教えていただきたい。学生にはもう少し指導した方がよかったと考えている。
- 薬局全体で関わり、複数で評価する。経験をつむこと。
- 今回、お預かりした実習生は自動車の運転が出来ない方だった為、実習先(自薬局以外)への移動などの交通手段の確保に難儀した。
- 学生とのひも付けなどフジゼロックスの方でやってもらいたい。
- 各薬局の指導内容の平滑化を図るため薬局同士の見学を行い、他の薬局の状況を体験させる。また、漢方製剤やOTC販売などの指導は難しいため、薬剤師会で取りまとめて体験できる機会を作してほしい。
- 処方内容に偏りが無いよう、グループ薬局や、協力薬局に依頼しての指導を増やして実習を行っていきたい。地域活動など、行っていない地域・季節もあるので、地域外の活動にも、参加させていきたい。
- なかなか自分の店舗でやっていないと実習することができない学校薬剤師や薬用植物に関する実習を行っていただいて、実習生も大変勉強になっていると思います。また、そこでできた他の実習生との情報交換もやる気を出すのに助かっています。大学には都合悪く説明会に出席できませんでしたが、大学の教員との連携がとれればよりよいと思います。実習後の発表があるのを終盤に学生から聞いて、写真やデータなどの収集が不十分だったと思います。自分の薬局ではそろっていない吸入指導のデモ器など使って学生はとてもわかりやすかったと言っていました。

④協力薬局の感想・問題点と改善策

- 当エリア内では、お互いにカバー出来ない所を基幹薬局間で協力薬局となり、カバー出来ていると思います。
- 甲府市薬の集合研修に参加させて頂きました。学生も他大学との学生の交流が楽しく刺激になったようです。
- 集合研修では、たくさんの体験ができました。さらに薬剤師として考えることなど提示いただいた。
- 他施設での実習は他の学生と交流することができ良いと感想。特に学校薬剤師の体験が好

評であった。

- 挨拶をしっかり出来るようになってもらいたいと思いました。文章読解が苦手なので、テキストの問題の回答をだせなかったりということが何度かありました。在宅に関して、興味があるようなので、興味のある事の知識を伸ばしていってもらえたらと思います。
- 協力薬局の先生方には毎回熱心に学生を指導していただき感謝しております。学生も興味を持って参加し、他の薬局に実習に来ている学生とコミュニケーションがとれる場でもあり、良い刺激が得られているようです。山梨県は協力薬局と連携して地域全体で学生を受け入れ、質の高い指導が提供できているので、協力薬局の存在は必要不可欠であると考えています。
- OTC・薬草園などしっかりと学生を見てもらって感謝しています。
- 漢方製剤・在宅・学校薬剤師など、自薬局だけではできない項目を指導して頂き、感謝しています。色々な処方、患者さんを経験できるいい機会になるので、またお願いしようと思います。在宅や地域活動など状況や季節によっては、地域内での対応が難しくなることが考えられるため、今後も地域を超えた協力体制が必要だと思います。
- 基幹薬局のみで実習を行いましたので、協力していただいた薬局はありませんでした。

実習生アンケート

長期実務実習 第Ⅱ期(2019年5月27日～8月11日) 14施設14名

アンケート提出者:14名

病院実習 未:14 済:0

①今回の実習はあなたのニーズにマッチしましたか？

最低 1	2	中程度 3	4	最高 5
		1	2	11

未記入:

②指導薬剤師から受けた指導時間についてどうでしたか？

物足りない 1	2	中程度 3	4	充分 5
		1	1	12

未記入:

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

なし	あり	未記入
4	7	3

④自分で思い描く薬剤師像と実際の薬剤師像とマッチしていましたか？

かけ離れていた1	2	中程度 3	4	合っていた 5
		3	3	8

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

なし	あり	未記入	その他
10	3	1	

⑥主に実習を受けた薬局の指導薬剤師の対応はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
		1		13

⑦今回実習を行った他の薬局等での実習はどうでしたか？

悪かった 1	2	中程度 3	4	良かった 5
		1		13

⑧今回の実習が今後(在学中、卒業後)に役立つと思いますか？

役立つ 1	2	中程度 3	4	役立つ 5
		1		13

コメント部分について

③大学での事前学習・講義などと実習での相違点はありましたか？

<あり> 6名

- ・より実践的に学ぶことができた。
- ・患者対応(服薬指導の行い方)。
- ・服薬指導の方法。
- ・ほとんど大学で学習したことから想定できたがOSCEと異なり過去の処方と比較して受診に間隔がある場合、入院の可能性があるという視点は教わらず、とても勉強になった。後は初回の問診は主に紙で行ってた点(OSCEだと対面だったため)が印象に残った。
- ・薬の適応以外にも使用する場合があった点。
- ・大学ではOSCEを基準に学習していたため、特に調剤においては異なる点が多々あった。

⑤今回の実習を終えて、卒後の進路希望について変化はありましたか？

<あり> 3名

病院 ⇒ 病院・薬局 病院・薬局 ⇒ ドラッグストア

病院 ⇒ 病院・薬局・ドラッグストア

<なし> 10名

薬局 ⇒ 薬局

⑨今後の実習をより良いものにするためにお聞きします。

・私は、自分が担当だった薬局を含めて全部で7か所の薬局を回らせていただいて、様々な薬にふれることができ、一つのかたまった知識ではなく、多様な知識をつけることができた。数か所の薬局にいかせていただいたのは、大変自分の勉強になったと思う。

・研修会として薬局では聞けない話や、作業を体験することができ、とてもよかったと思います。自分の薬局では社内研修や勉強会に参加させてもらうことができ楽しかったです。

・色々な薬局を回らせていただき、とても勉強になりました。

・薬局での薬剤師の仕事を可能な限りやらせて頂いたことで、薬局薬剤師の業務内容を十分に理解できました。

・良かった点は医療人として患者と接することができた点、悪かった点は自分の知識のなさを感じた点。その他気付いたことは特になし。

・大学ではマニュアル通りの服薬指導しか行ってこなかったのも、同じ薬をもらいに来る患者さんが多い中どのような情報を聞き取りどのような指導を行えば良いのか考えながら服薬指導を行うことができ薬や疾患について広く勉強することが出来た。卸の見学や他薬局でのOTCについての研修など薬局以外での実習も学ぶことが多く充実していたため勉強になった。

・まだまだ社会人になる者としての自覚が甘く、幾度か不遜な対応があったと反省しましたが、そのためにきちんと叱っていただいたのはとても嬉しかったです。心残りだったのは薬剤師によるプールでの衛生管理の業務に携われなかったことです。スタッフ一同にはとても優しく接していただきまして感謝の念に堪えません。この11ヶ月のご指導ご鞭撻のほど、本当にありがとうございました。

・研修が複数用意されていて、幅広い分野について学べたのが良かった。

・調剤だけでなく、様々な患者さんと触れ実際の現場を沢山見れたことが大変良かったと感じる。また、卸会社やシミック植物園への見学、OTCの見学など薬局だけの実習ではなく色々な経験ができたのも良かったと感じる。2ヵ月半貴重な経験ができました。ありがとうございました。

・薬局内の業務だけでなく在宅や健康サポート薬局としての活動など幅広い体験をさせていただきました。これからむかえる就職活動においてとてもいい経験になったと思います。

・実習が充実したものになるように、最大限の配慮をして頂けたと感じている。普段の調剤・投薬に始まり、他薬局での実習、勉強会への参加など、できる限りのことを経験させて頂けたのはとても良かった。就職後も役立つものが多く身に付いたと感じる。悪い点はとくになし。